

# F-4D

## “The First MiG Ace”

### アメリカ空軍F-4D 戦闘機

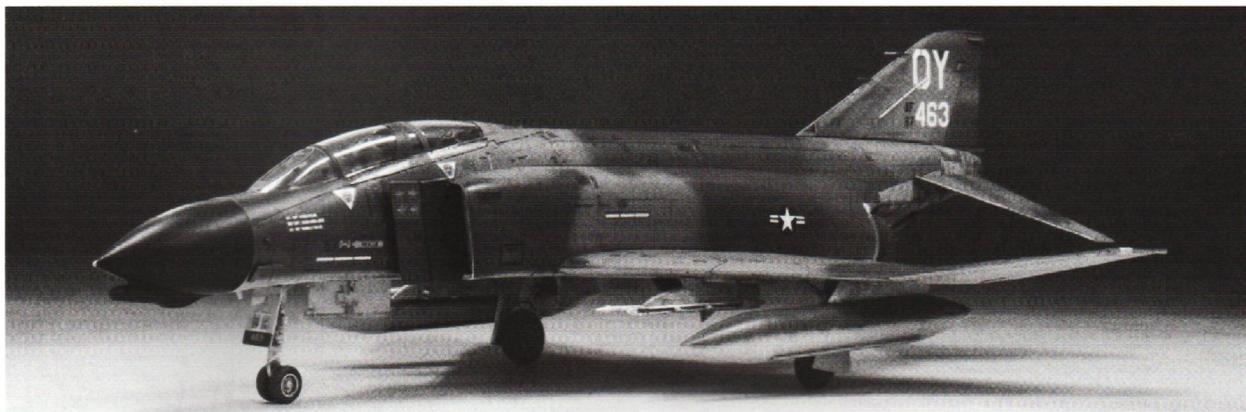
## “ファースト・ミグ・エース”

Kit No. FP47



実機解説 組立説明は2ページより

※当解説書の無断転載を禁じます。



### ■米空軍のエース

1965年からベトナム戦争に参加したF-4ファントムIIは、1972年までの12年間を戦ったにもかかわらず、5機以上撃墜したエースは空軍/海軍あわせてもわずか5人に過ぎなかった。これは敵機の目視必須などアメリカ軍の交戦規程により戦闘が制限されていたこと、大規模な空戦が少なかったこと、部隊/パイロットの派遣が交代制であったことが原因であろう。

ベトナム戦争で最初の米空軍エースはスティーブ・リッチー大尉で、5機のMiG-21をミサイルで撃墜している。このうちの4機撃墜時は後席にチャック・デブルーブ大尉が搭乗していた。デブルーブは他に2機撃墜しており、合計6機のトップエースとなった。

リッチーとデブルーブが最初のMiG-21を撃墜したのは1972年5月10日。4機のMiGと交戦して乱戦の中、味方を1機失うも、後方1500mの距離からAIM-7スパローで仕留めている。2機目は5月31日で、これも同様にスパローで撃墜している。3機目と4機目は7月8日の空戦で記録した。この時はロングノーズのF-4Eに搭乗しており、ハノイの南西約50km地点にある車両修理センターを攻撃目標としていたところを、迎撃してきたMiG-21に対しAIM-7スパローを発射し撃墜、戦闘時間はわずか1分30秒だった。

エースとなる5機目は乗り慣れたF-4Dにて、8月28日の空戦においての戦果だったが、その後リッチーは本国に帰還することとなった。これは撃墜されて捕虜になった場合、情報を引き出すために危害を加えられたり、宣伝に使われたりするのを避けるためでもあった。

ベトナム戦における撃墜数の算定方

式には特徴がある。米軍のエース達が撃墜した数は26機となっているが実数は17機である。これは、のちの空軍参謀総長ジョン・J・ライアン大将が提案したもので、従来であれば複座機による1機撃墜は2人に0.5機ずつのカウントとなったが、この戦いでは後席のパイロットにも同等に1機の撃墜数を与えるというものであり、海軍参謀総長もこれに同意した。この措置は士気の高揚と平等の精神を理由に取られたが、従来の方式であればベトナム戦争においてエースは誕生しなくなり、世論に対してこの戦争の成果を訴えるには得策ではないと考えられたからである。

### ■音速を超えた男

1947年10月14日、B-29爆撃機から吊り下げられた実験機ベルX-1は、高度6100mで切り離され上昇。高度約12000mでマッハ1.06を記録し、人類初の音速突破に成功した。これを操縦していたのがチャック・イエガーである。彼は1923年2月13日、アメリカ合衆国ウエストバージニア州で生まれた。1941年9月に陸軍へ入隊し、1943年パイロットとなって11月にはイギリスに派遣された。P-51を操縦し1944年10月12日には一度に5機のドイツ空軍戦闘機を撃墜。陸軍航空軍で初めて「Ace in a day」の称号を受ける。大戦における総撃墜数は11.5機であった。

戦後は新たに創設された空軍に移り、上記X-1のテストパイロットになった。速度記録を達成した後も挑戦は続き、1953年12月12日にはX-1Aでマッハ2.44を達成し「最速の男」と呼ばれた。1963年12月10日に高度記録達成のためNF-104で挑むが、機体はテスト中に不調となり墜落。しかし彼は脱出し火

傷などで負傷するが何とか帰還した。この記録は映画「ザ・ライトスタッフ」でも描写されている。

### ■F-4D

F-4DはF-4Cの改良型であり、空軍が要望する戦術戦闘機として能力を向上させたタイプである。レーダーはAN/APQ100から一部をソリッドステート化しより小型軽量化、側距離機能が追加され低空目標の探知能力を向上させたAN/APQ-109に変更され、レーダーシステムはAPA-65に変更されたことにより地上目標の追尾が可能となった。加えて兵装投下コンピュータが搭載されたことにより、レーザ誘導爆弾の運用が可能となった。光学照準器は見越し計算方式のAN/ASG22となったことで対空戦闘能力が向上した。外見上の特徴として、初期型にはレドーム下面のシーカーフェアリングが無く、のち追加されたフェアリングはC型に比べて下面が大きくなっている。

F-4D量産型の初飛行は1965年12月に行われ、翌年3月に空軍への引き渡しが始まった。最初に配備されたのは西ドイツに駐留する36TFWで、東南アジアには1967年5月、タイのウボン基地で8TFW隷下の555TFSに配備された。早くも6月5日にはAIM-7でF-4DによるMiG17の初撃墜を果たしている。

この後、それまで使用していたF4Cに代わってF-4Dが続々と配備されはじめる。対空戦闘はもちろんのこと、対地攻撃能力もF-4Cに比べて向上しており、特にこのころ開発された精密誘導兵器の運用が可能なることから、ベトナム戦争後半においてF-4Dが精密爆撃の主力として活躍していくことになる。

# F-4D

“The First MiG Ace”

## アメリカ空軍F-4D 戦闘機 “ファースト・ミグ・エース”

Kit No. FP47

組立説明書

### パーツリスト

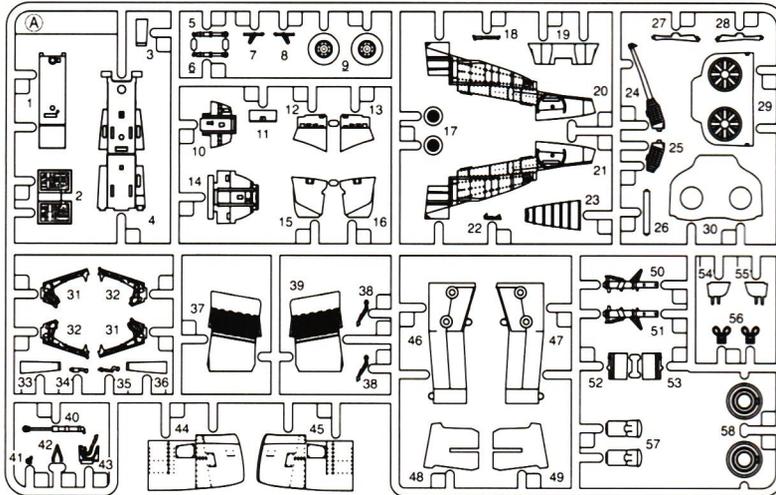
パーツを切り離す前に下の図と各ランナーを見比べ、パーツの不足や破損がないかを確認してください。

Check the contents missing or/and defective shape with reference to the parts drawing shown below.

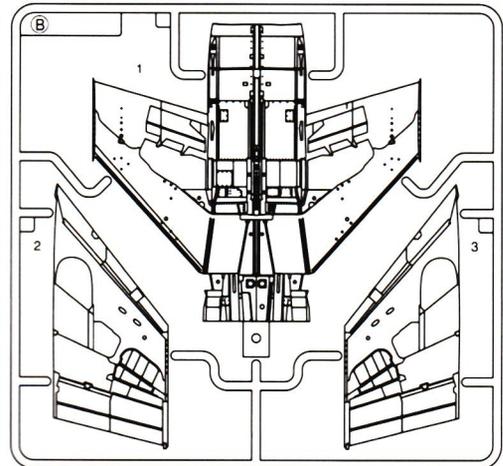
部のパーツは使用しません。

Parts not for use.  
Nicht verwenden  
Non utilisées

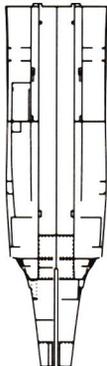
#### A ランナー Tree



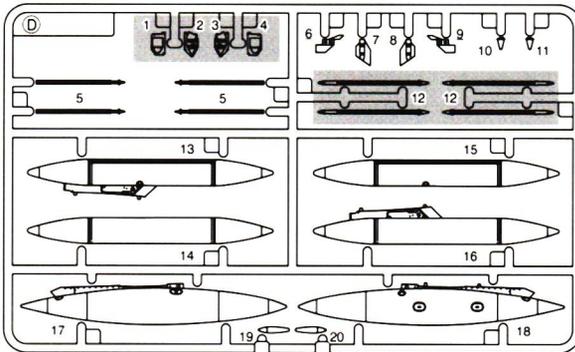
#### B ランナー Tree



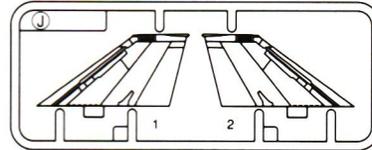
#### C パーツ Part



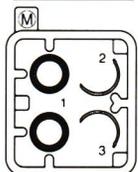
#### D ランナー Tree



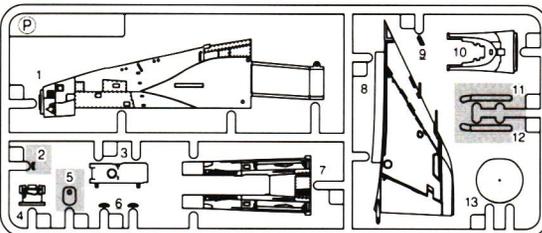
#### J ランナー Tree



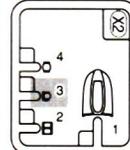
#### M ランナー Tree



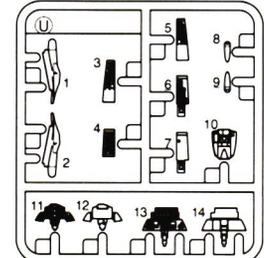
#### P ランナー Tree



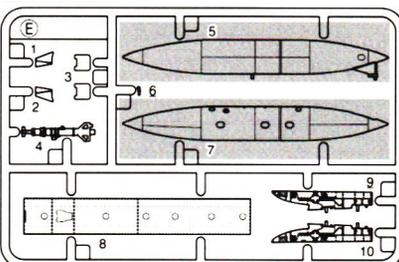
#### X2 ランナー Tree



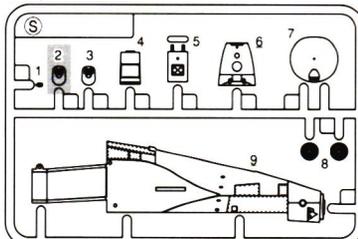
#### U ランナー Tree



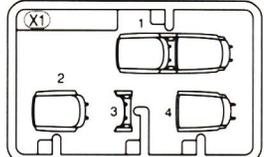
#### E ランナー Tree



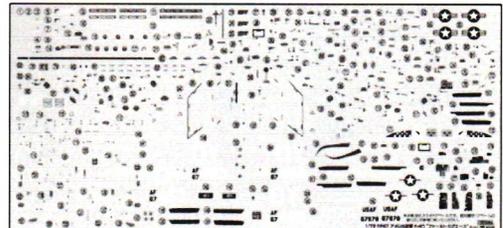
#### S ランナー Tree



#### X1 ランナー Tree



#### デカール Decal



※製造には万全の注意を払っておりますが、万が一製造上の不良部品が内包した際はご購入月日とご購入店様名をお書き添えの上、不良箇所を撮影した画像を電子メールで、または不良部品のみを郵送にて当社へお送りください(製品全てをお送り頂く必要はございません)。代替部品と送料分の切手をお送りします。〒441-3301 愛知県豊橋市老津町市場53-2 (有)ファインモールド

## 作る前にお読みください

- この製品は組み立てモデルです。あらかじめ本説明書の全工程に目を通し、組立工程ごとにイラストを見ながら部品の取り付け位置を事前に確認して組み立て作業を進めてください。
- 本製品には接着剤と塗料は付属していません。プラスチックモデル専用の接着剤と塗料を別途お買い求めください。
- カッターナイフや模型用ニッパー、ピンセット、ピンバイス(ドリル刃0.6mm、1.0mm、)をご用意ください。
- 各部の塗装はGSIクレオス・Mr.カラーの番号を□内の数字で、続けて色名を表示しています。水性ホビーカラーやアクリション、タミヤカラーやガイアカラーを使用する場合は、「カラーナンバー対応表」を参照ください。

This is an unassembled model kit. Read carefully and fully understand the instructions before commencing assembly. Check the position of the installation before installing parts following the illustration. Cement and paints are not included in the kit. Side cutters, modeling knife, and pin vise with 0.6mm and 1.0mm, bits, and tweezers are also required for assembly. Please carefully use tweezers for the installation of small parts. The boxed numbers in each illustration refer to the number of "Mr.COLOR" from GSI Creos. Please also check the color reference.

## 注意 ちゅうい

本製品は玩具ではありません。対象年齢15歳以上の組み立てモデルです。作る前にこの組立説明書をよくお読みください。

- 1 部品を取り出した後のビニール袋は放置しないでください。子供が頭から被ったり飲み込むと窒息の恐れがあります。
- 2 部品はきれいに切り取り、切り取った後の不要部分や切り取りクズは部品の入っていたビニール袋と共に「プラスチックゴミ」として、お住まいの地域のルールに従って処分してください。
- 3 尖っている部品があります。お子様の手の届く所に放置しないでください。他の用途には絶対に使わないでください。
- 4 特に小さいお子様のいる家庭では部品や部品切り取り後の不要部、ビニール袋等を誤って飲み込まない様に注意してください。小さなお子さまが側にいる、もしくは出入りする環境での作業や放置はおやめください。
- 5 組み立ての際、ニッパー・ナイフ等を不用意に取り扱ったり刃先で怪我をする恐れがあります。注意してください。
- 6 接着剤、塗料を使用する場合は下記に注意してください。
  - 中毒の恐れがあるので閉めきった室内では使用しない。
  - 引火の恐れがあるので火の近くで使用しない。
  - 接着剤・塗料は目や口に入れない。誤って入れたときはすぐに大量の水で洗い流し医師に相談すること。
- 7 工具・接着剤・塗料等を使用する前には、それぞれの説明書に記載の注意事項をよく読み、止しく使用してください。

## CAUTION MAKE SURE TO READ THE INSTRUCTIONS BEFORE ASSEMBLING.

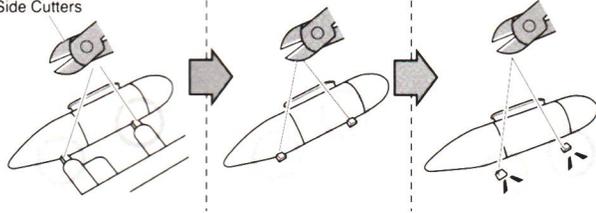
THIS IS NOT A TOY! This model kit is suitable for age 10 to adult. When assembled by children aged 14 or younger, it is recommended that an adult, who has read the instructions, supervise the process.

1. This is an unassembled kit. Read the instructions before assembling. 2. Tear up and discard the plastic bags containing kit parts as children may accidentally hurt themselves by swallowing or suffocate by putting the bags over their head. 3. After preparing the parts by cutting, please dispose of the waste properly. 4. Don't play with the parts because some parts have sharp points. Exercise caution and care when assembled with infants in nearby vicinity. 5. Keep all parts out of reach of small children. Children must not be allowed to put any parts in their mouth, or pull plastic bags over their head (risk of suffocation). 6. Assembly involves the use of tools including knives. Extra care should be taken to avoid personal injury. 7. Take the following precautions when using adhesives and / or paints. Don't use in a closed room to avoid poisoning / intoxication. Don't use near fire (risk of flammability). Avoid contact with either your eyes or mouth. In case of accidental contact, rinse with large amounts of water and consult a doctor. 8. Read and follow the instructions supplied for the tools, the cement and the paints when used for assembly.

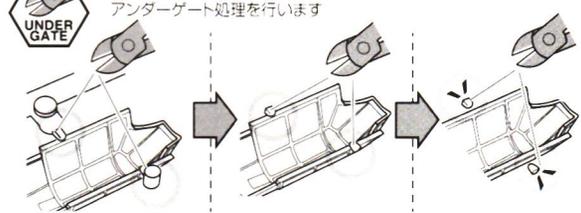
## ■パーツの切り取り方 To remove parts from tree

※ランナー(枠)から各パーツを切り離した際に突起が残った時は、カッターや模型用ヤスリ等で取り除いてください。

模型用ニッパー  
Side Cutters



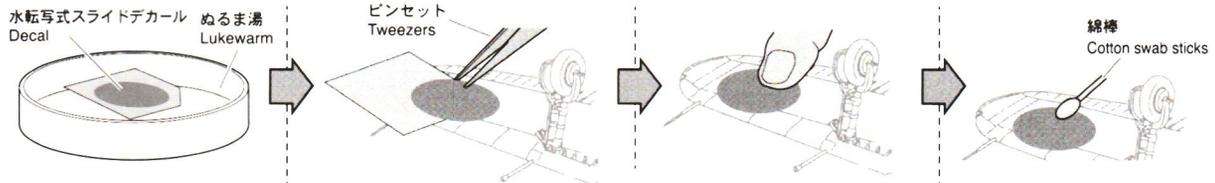
●部番に左記アイコンが併記された部品はアンダーゲート処理を行います



## ■水転写式スライドデカールの貼り方 Decal Application

- 1 1回に必要なマークのみを台紙と共にハサミで切り抜きます。
- 2 切り出したマークを10秒から20秒程度ぬるま湯に浸してから引き上げます。
- 3 貼りたい位置にマークを台紙ごと移動し、マークをすらすらしてモデルに移します。
- 4 濡らした指などですらすらしながら正しい位置に動かします。
- 5 位置が決まったら、柔らかい布や綿棒などで気泡と水分を押し出すようにマークを固定します。(力を入れすぎるとマーク全体が移動するので注意)
- 6 曲面や凹凸部にマークを密着させる際は、GSIクレオス製 Mr. マークソフターを使用し、綿棒などで慎重に作業します。貼ったマークは乾いて固まるまで触れないでください。(マークソフター本体の取扱説明も参照ください)

1. Cut off each decal mark from the sheet.
2. Dip the mark into lukewarm water for about 15 seconds.
3. Place the mark in position, and slide it off the base paper and onto the model.
4. Move decal into position by wetting the decal with finger.
5. To push out excess water and air bubbles under mark. Press the decal gently with a soft cloth or cotton swab sticks.
6. Use a hot steaming towel or decal softener to mold decal over sculpted or nonflat surface.
7. Do not touch the decal until it has become dry and firmly attached to model.



## ディテールアップ パーツ(別売り)

※価格は販売店様へお問い合わせください

## DETAIL-UP PARTS NOT INCLUDED, SOLD SEPARATELY



別売りのディテールアップパーツを取り付ける場合は、組立図中に左記マークのある段階でおこないます。取り扱い方法の詳細はディテールアップパーツ製品に封入された組立説明書を参照してください。

Installs Detail-Up Parts at the step indicated the left mark if you would like to do.

アメリカ軍  
航空機用ミサイルセット2  
('60s~'70)  
(プラスチックパーツ)  
製品番号: FP44



U.S. Aircraft Missile Set #2  
(Plastic parts) ITEM No. FP44

アメリカ軍  
航空機用爆弾セット('60s~)  
(プラスチックパーツ)  
製品番号: FP45



U.S. Aircraft Bomb Set  
(Plastic parts) ITEM No. FP45

現用機用シートベルト4  
(プラスチックパーツ)  
製品番号: NA10



Modern Aircraft Seatbelt Set #4  
(Plastic parts) ITEM No. NA10

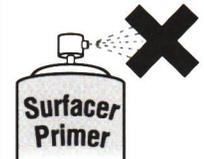
バックミラー/サイドパネルセット  
(プラスチックパーツ)  
製品番号: NA15



Rear view mirror & Formation light  
(Plastic parts) ITEM No. NA15

## ■注意

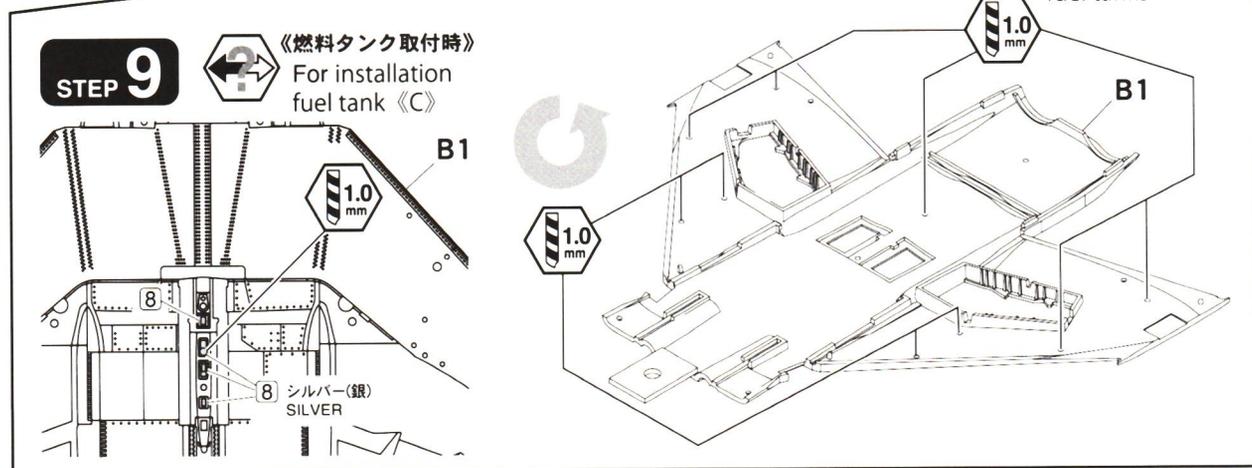
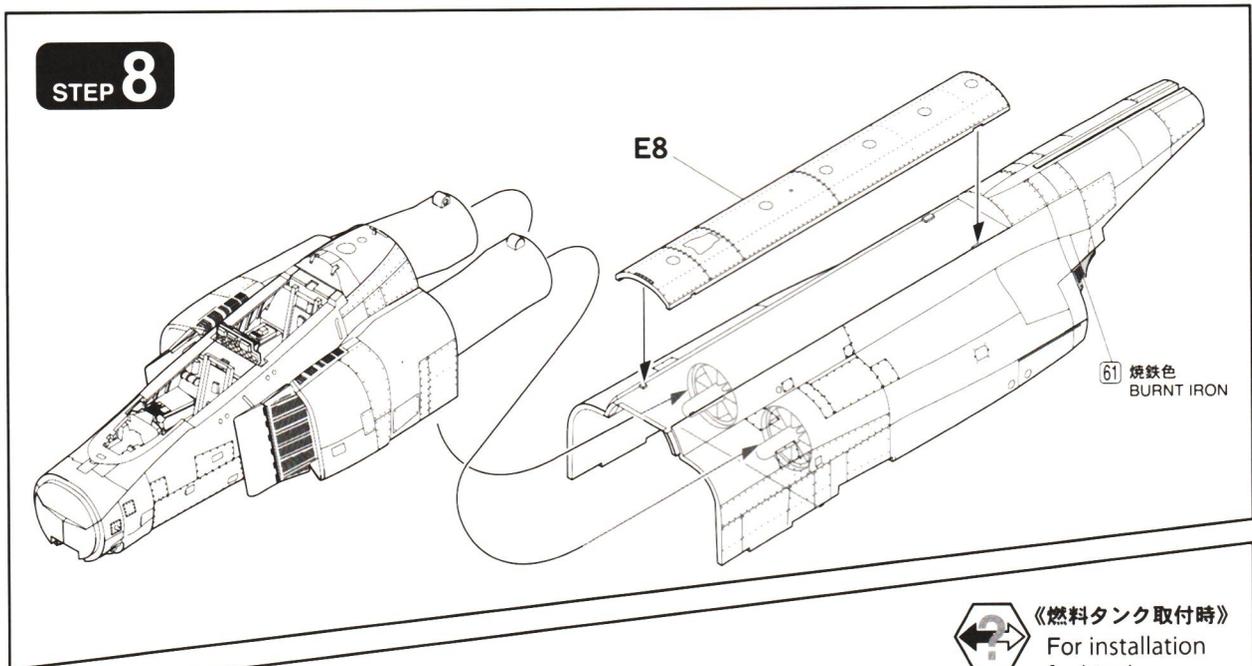
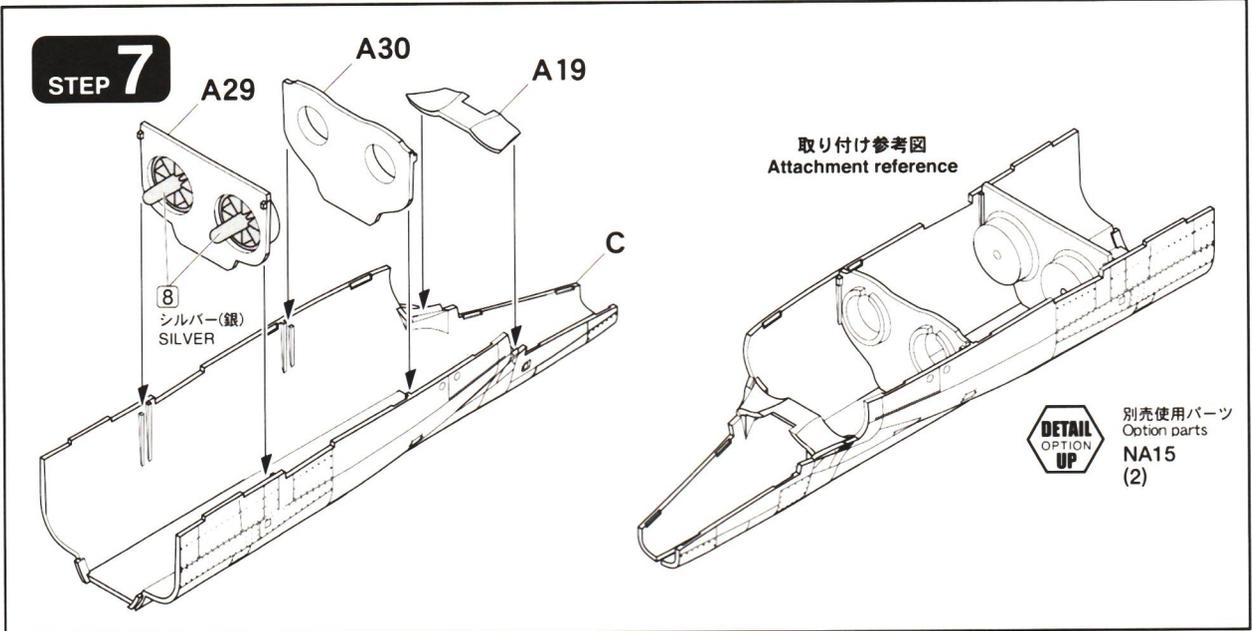
サーフェイサー/プライマーの使用はお控えください



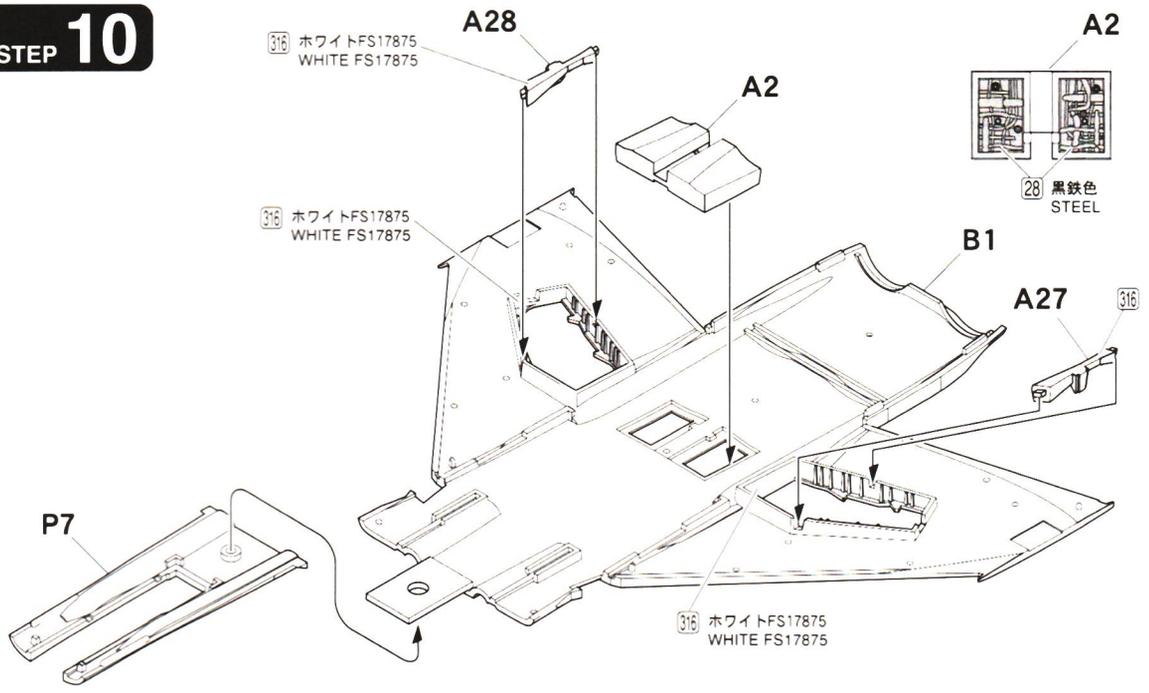
パネルライン、リベット等の繊細な彫刻がサーフェイサーにより埋もれる可能性があります。



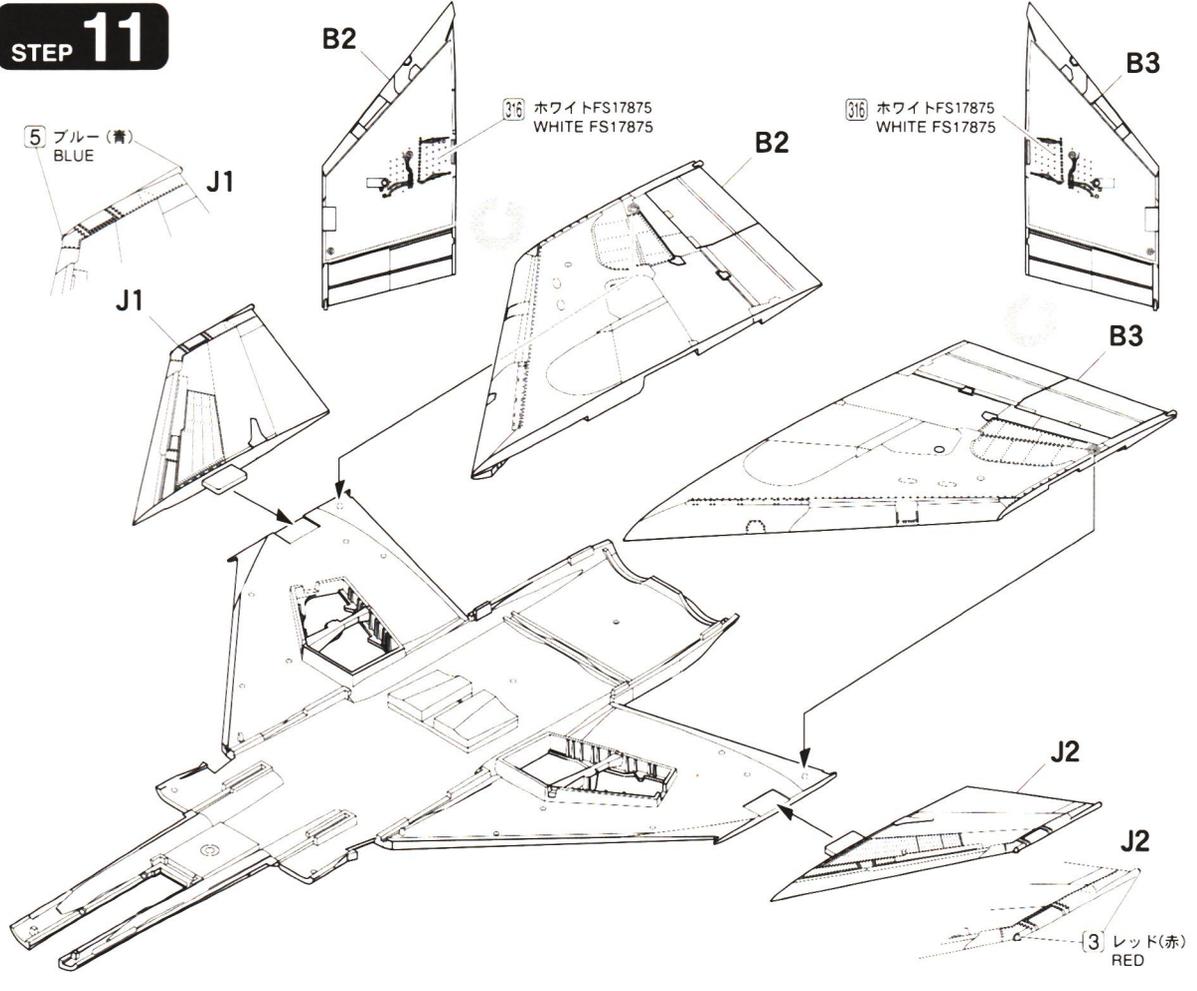




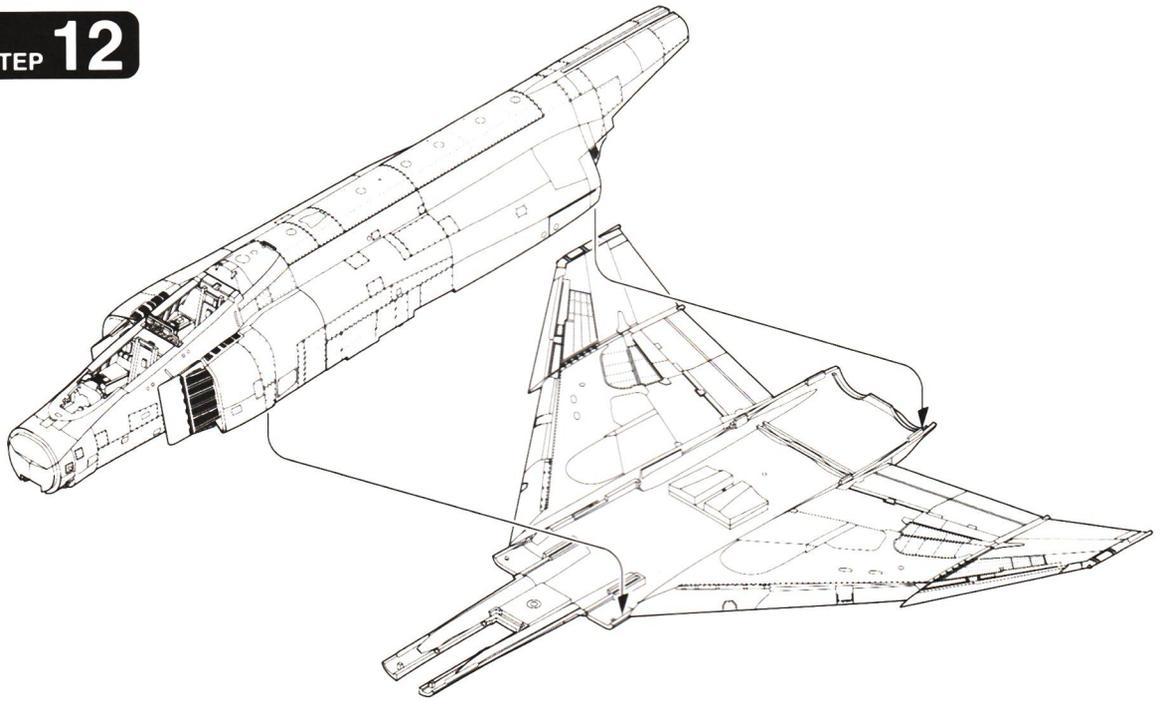
**STEP 10**



**STEP 11**



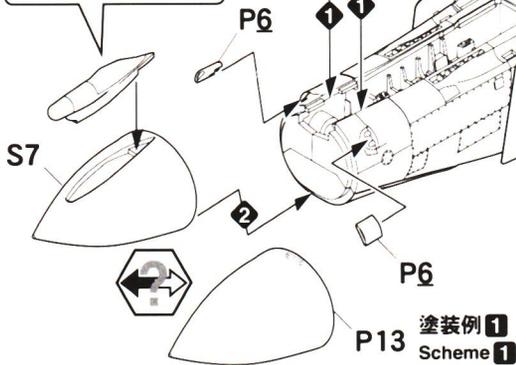
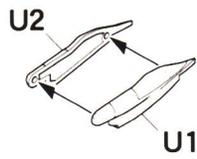
# STEP 12



# STEP 13

※①から④の順に取り付けます  
Install in the order from ① to ④

塗装例 2 3 4  
Scheme 2 3 4

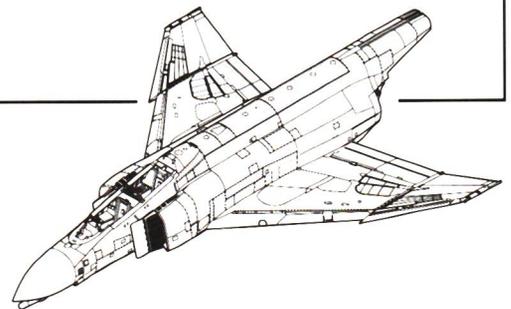


塗装例 1  
Scheme 1

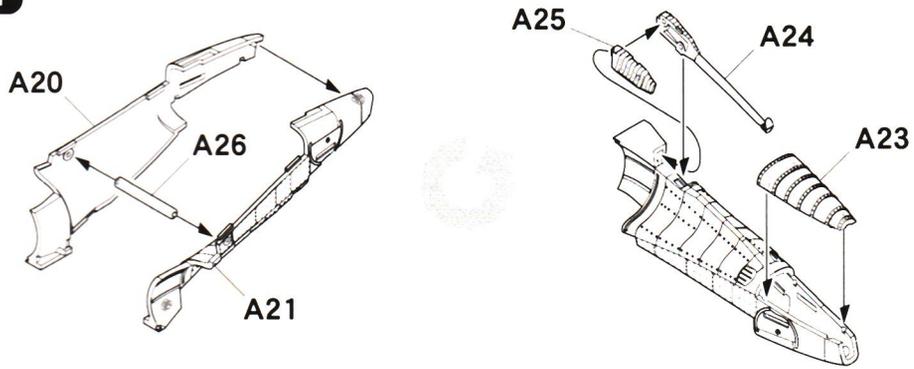
## ●塗装ガイド Painting

ここまで組み立てた段階で、巻末の「塗装とマーキング」を参考に機体全体を塗装をします。  
スプレー・エアブラシ等の吹き付け塗装の際は、塗装済み箇所をマスキングしてください。

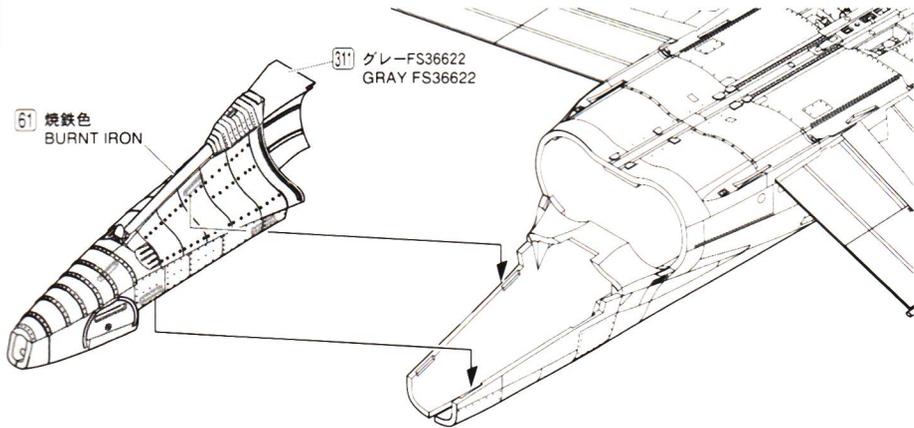
At this point, you should paint the entire aircraft using the "Painting and marking" shown at the end of this instruction. If you are employing spray paints or airbrushes, then mask portions that have already been painted previously.



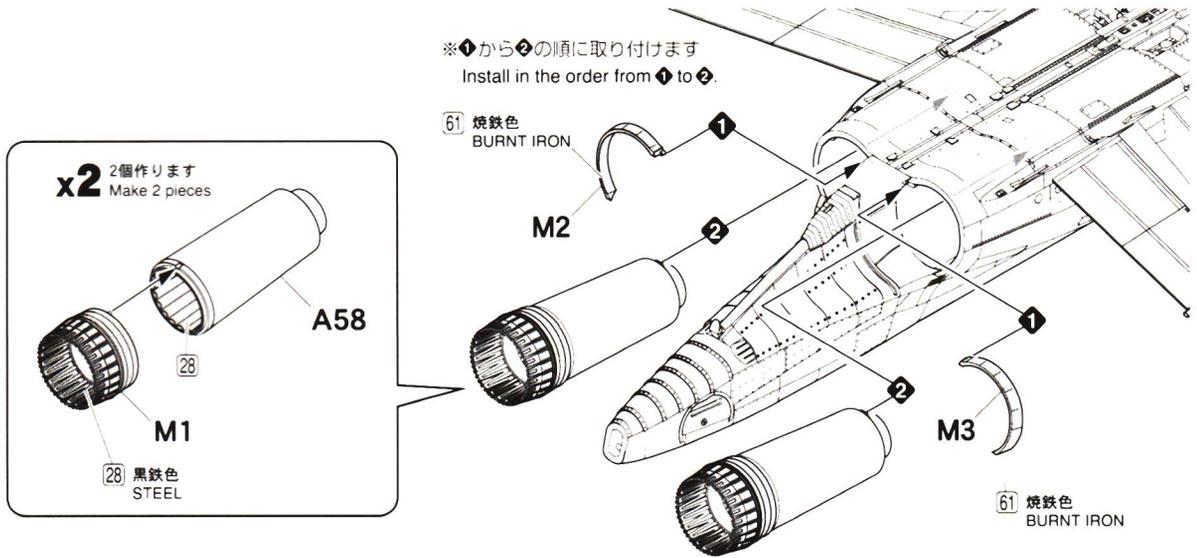
**STEP 14**



**STEP 15**

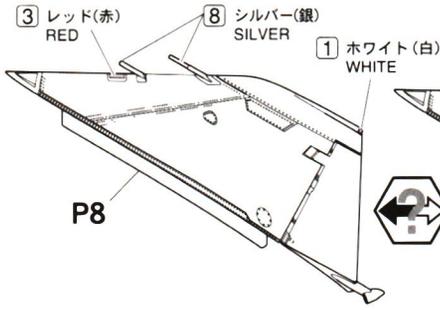


**STEP 16**

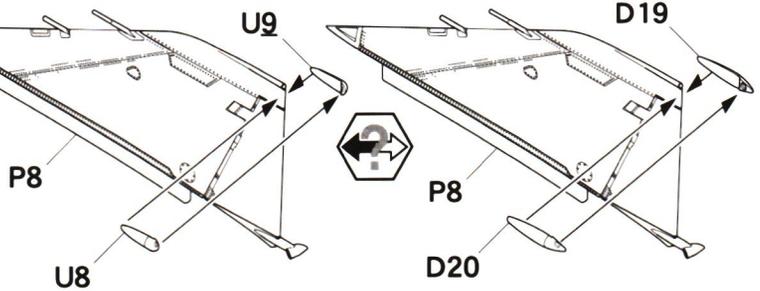


# STEP 17

塗装例 1  
Scheme 1



塗装例 2 3 4  
Scheme 2 3 4



塗装例 2 3 4  
Scheme 2 3 4

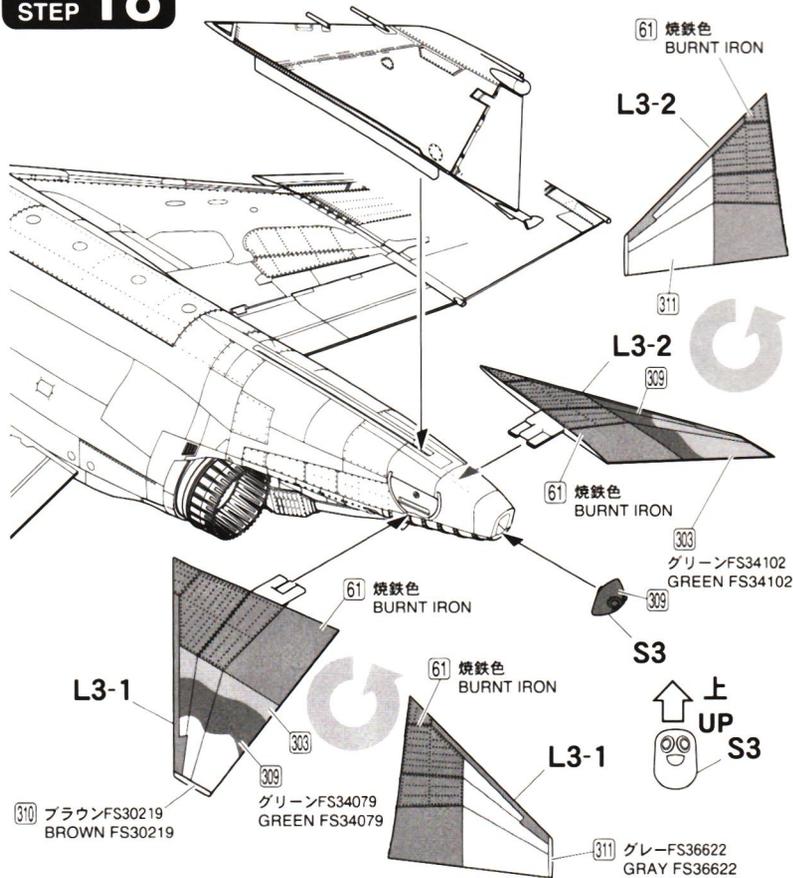
別売使用パーツ  
Option parts  
NA15  
(1)



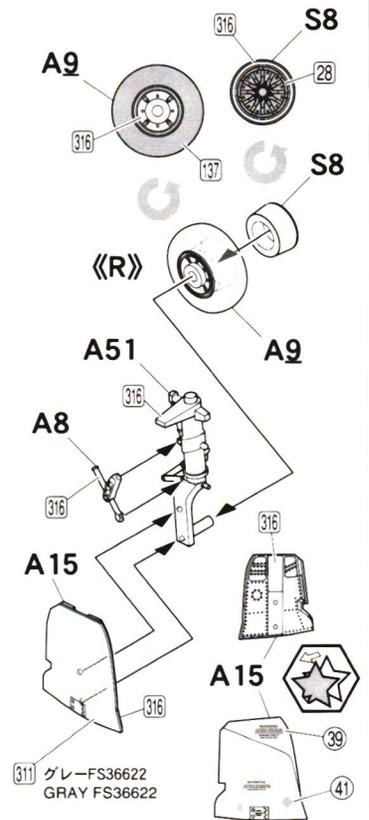
取り付け参考図  
Attachment reference



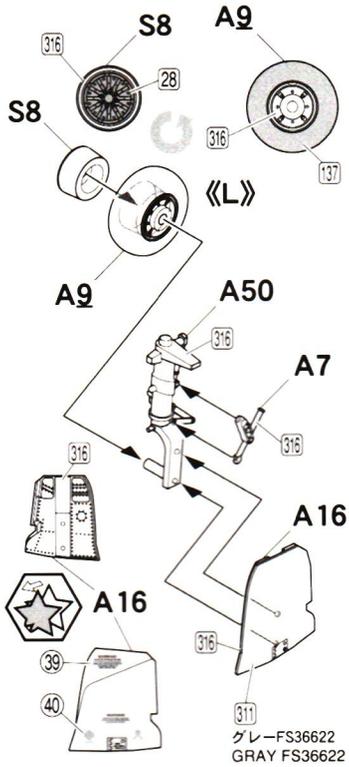
# STEP 18



# STEP 19



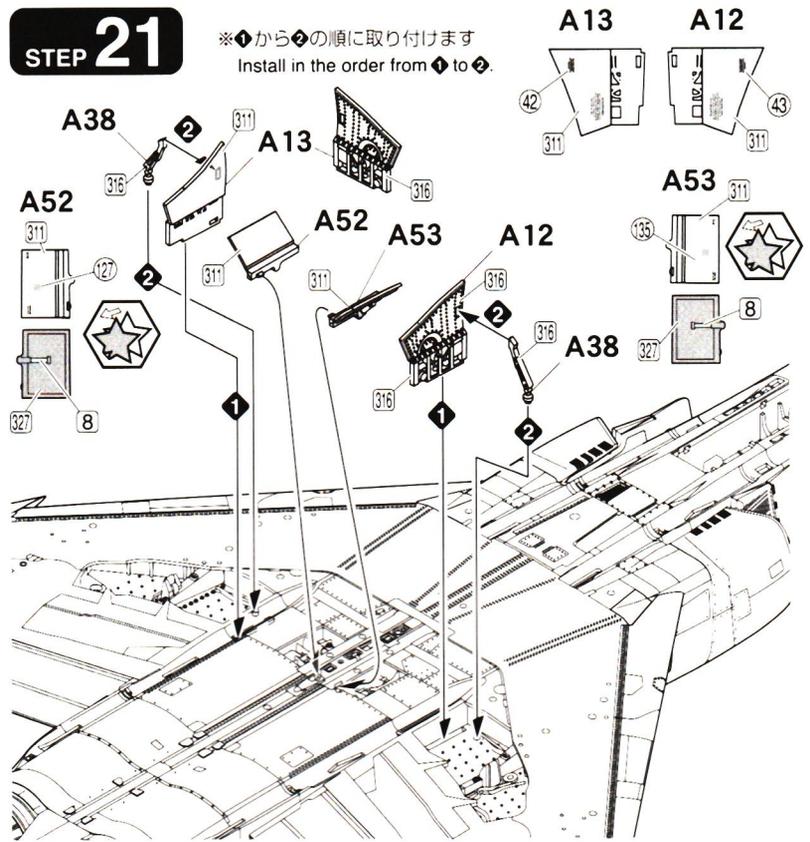
# STEP 20



グレーFS36622  
GRAY FS36622

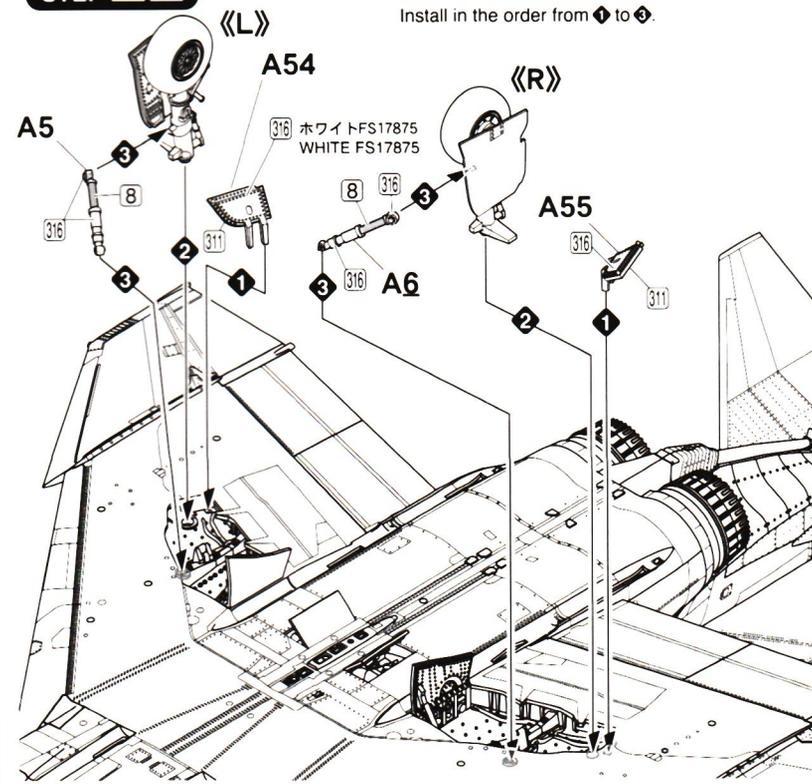
# STEP 21

※①から④の順に取り付けます  
Install in the order from ① to ④.

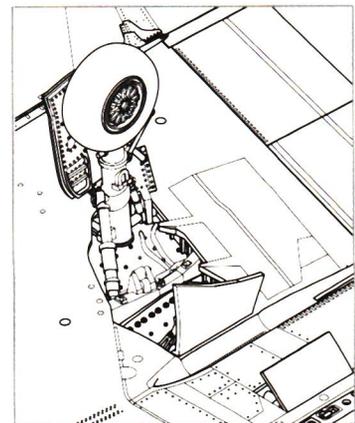


# STEP 22

※①から④の順に取り付けます  
Install in the order from ① to ④.



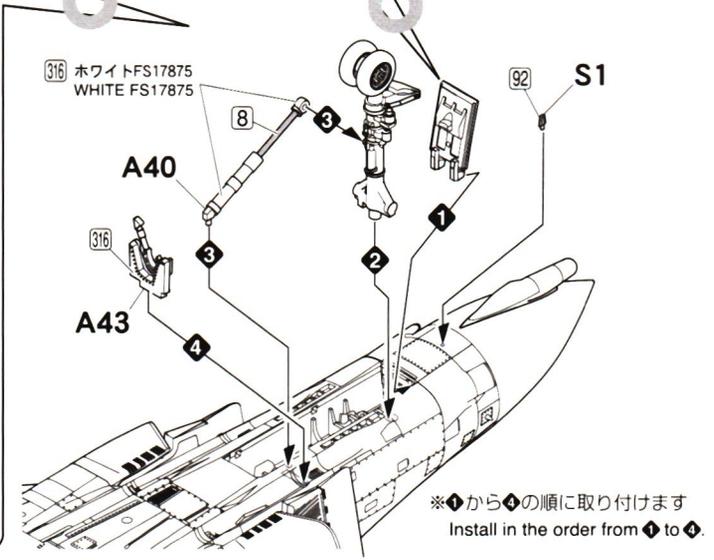
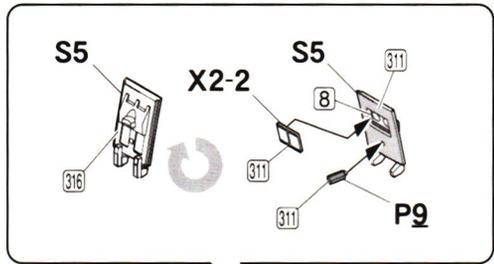
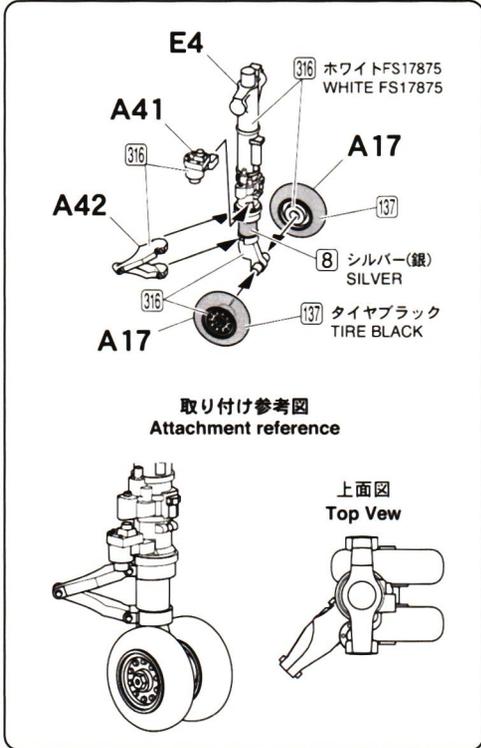
取り付け参考図  
Attachment reference



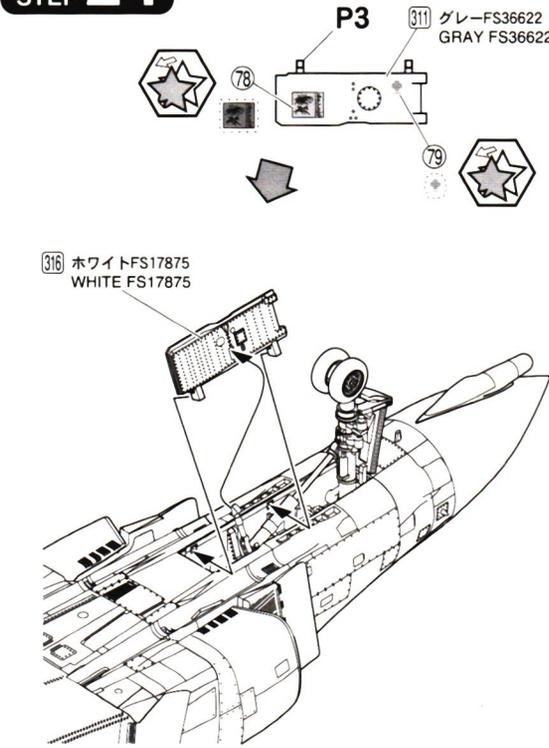
前  
Forward



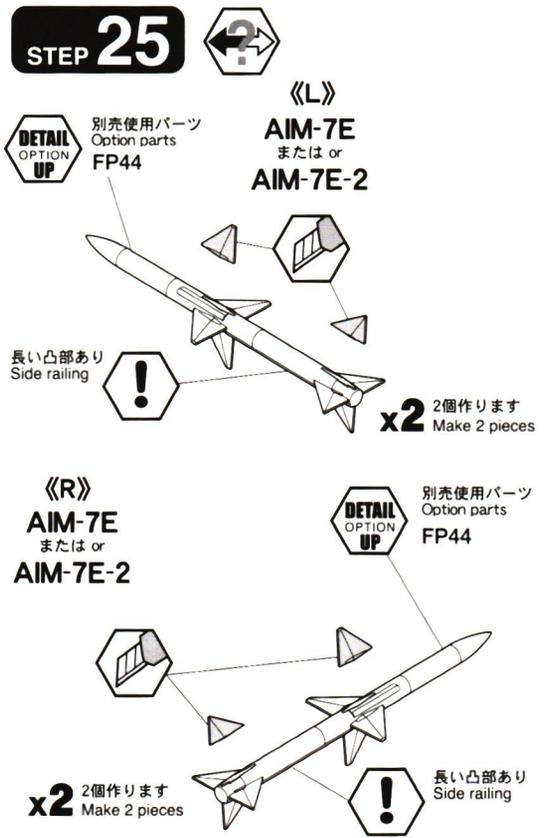
# STEP 23



# STEP 24



# STEP 25

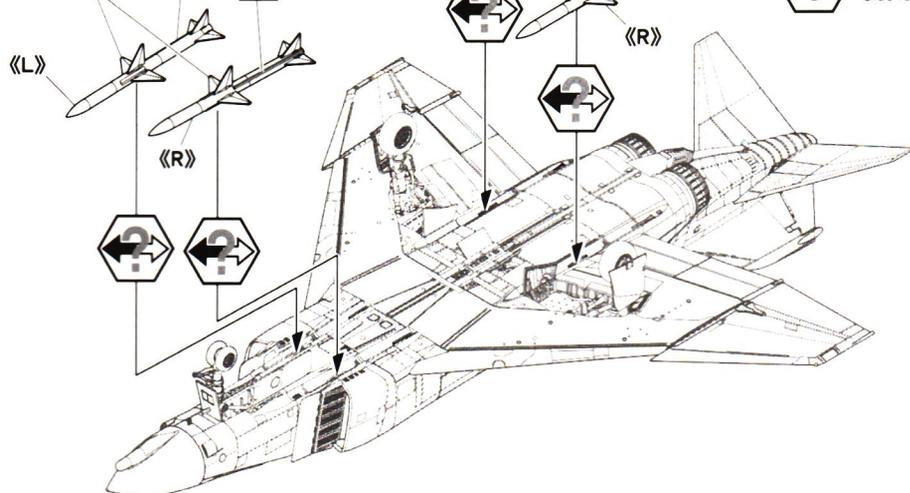


# STEP 26



**DETAIL OPTION UP**  
別売使用パーツ  
Option parts  
FP44

AIM-7E  
または  
AIM-7E-2



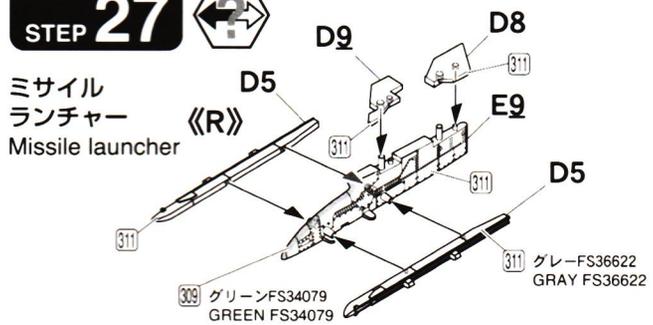
**DETAIL OPTION UP**  
別売使用パーツ  
Option parts  
FP44

AIM-7E  
または  
AIM-7E-2

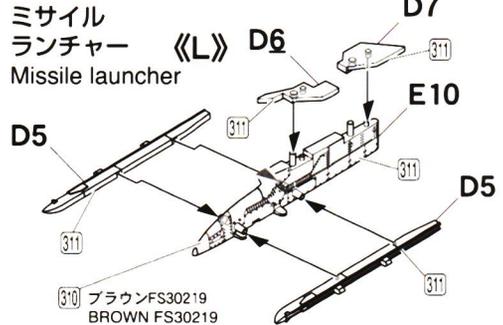
# STEP 27



ミサイルランチャー  
Missile launcher



取り付け参考図  
Attachment reference



取り付け参考図  
Attachment reference

**DETAIL OPTION UP**  
別売パーツ  
Option parts  
FP44

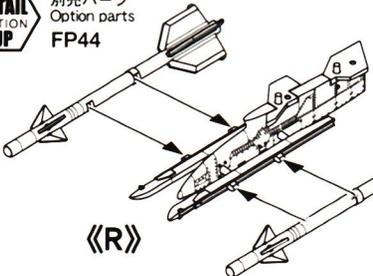
AIM-9B

AIM-9E  
または  
AIM-9J

AIM-9B

**DETAIL OPTION UP**  
別売パーツ  
Option parts  
FP44

《R》



AIM-9E  
または  
AIM-9J

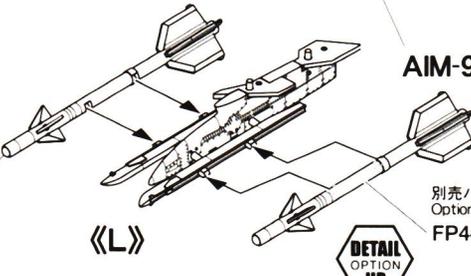
AIM-9B

AIM-9B

別売パーツ  
Option parts  
FP44

**DETAIL OPTION UP**

《L》



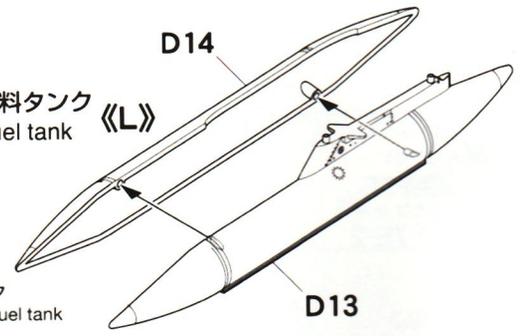
# STEP 28



燃料タンク 《R》  
Fuel tank 《R》



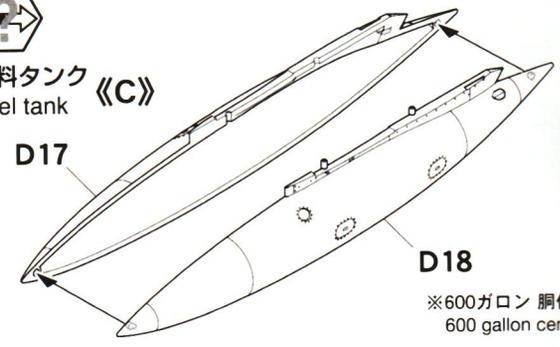
燃料タンク 《L》  
Fuel tank 《L》



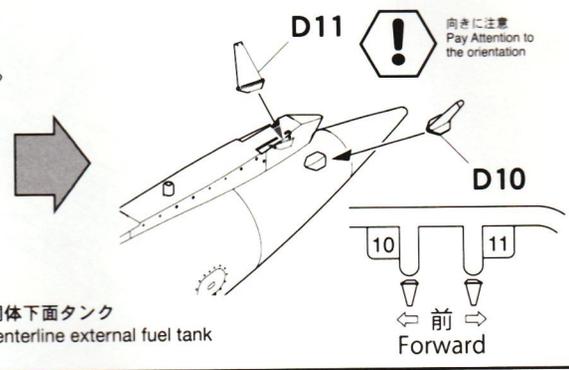
※370ガロン 主翼下面タンク  
370 gallon wing external fuel tank



燃料タンク 《C》  
Fuel tank 《C》



※600ガロン 胴体下面タンク  
600 gallon centerline external fuel tank



# STEP 29



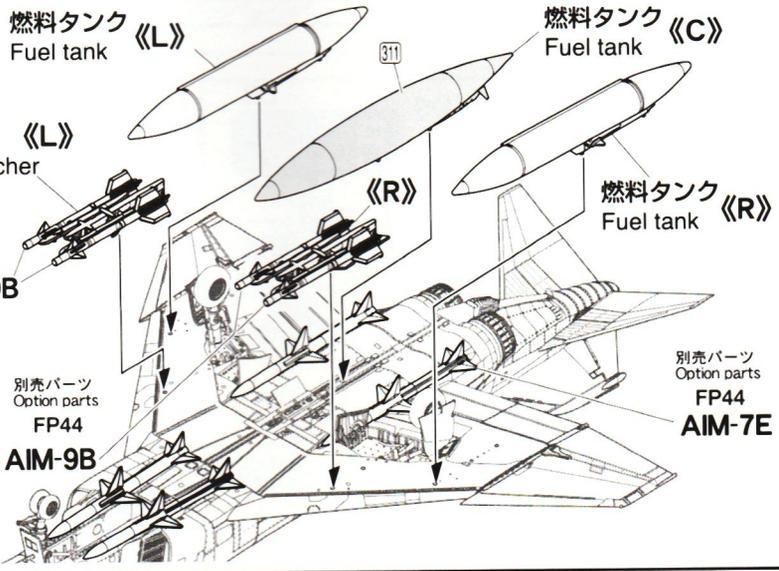
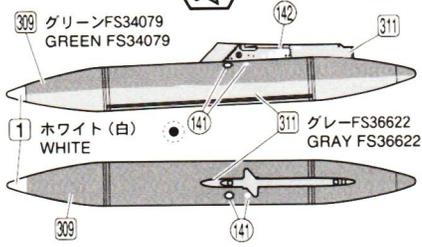
塗装例 1  
Scheme 1

燃料タンク 《L》  
Fuel tank 《L》

燃料タンク 《C》  
Fuel tank 《C》

ミサイル  
ランチャー 《L》  
Missile launcher 《L》

燃料タンク 《L》《R》  
Fuel tank 《L》《R》



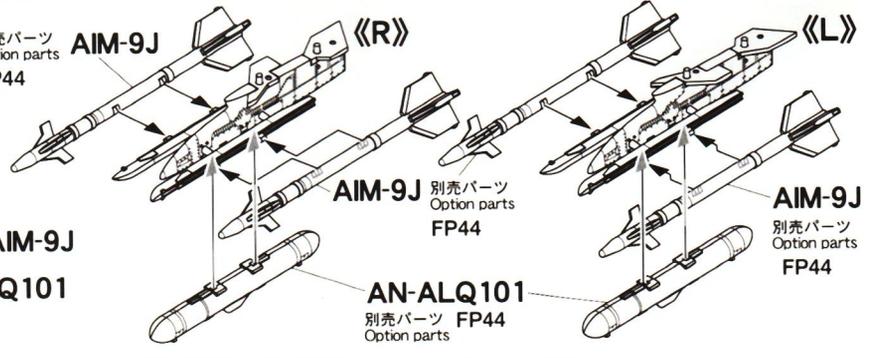
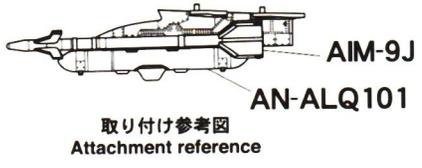
# STEP 30



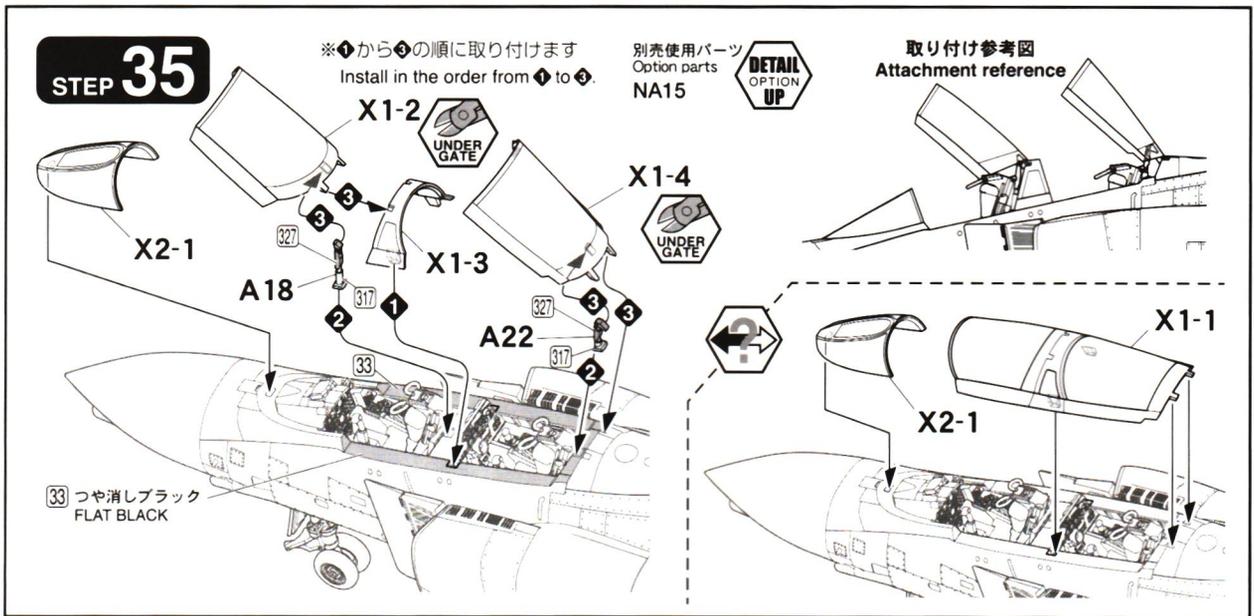
別売パーツ  
Option parts  
FP44



塗装例 2 3 4  
Scheme 2 3 4







**カラーナンバー対応表** ※近似色での表示です **Color Reference**

GSクレオス・Mカラー (□数字)	GSクレオス・水性カラー	GSクレオス・アクリジョン	タミヤカラー(アクリル・エナメル)	タミヤカラー(ラッカー)	ガイアノーツ・ガイアカラー	English
1 ホワイト(白)	H1 ホワイト(白)	N1 ホワイト(白)	X2 ホワイト	LP2 ホワイト	001 ユアホワイト	Gloss White
3 レッド(赤)	H3 レッド(赤)	N3 レッド(赤)	X7 レッド		003 ブライトレッド	Red
5 ブルー(青)	H5 ブルー(紺)	N5 ブルー(青)	X4 ブルー		004 ウルトラブルー	Blue
6 グリーン(緑)	H6 グリーン(緑)	N6 グリーン(緑)	X5 グリーン		013 ビジアングリーン	Green
8 シルバー(銀)	H8 シルバー(銀)	N8 シルバー(銀)	X11 クロームシルバー	LP11 シルバー	009 ブライトシルバー	Silver
12 オリーブドラブ	H52 オリーブドラブ	N52 オリーブドラブ	XF62 オリーブドラブ	LP28 オリーブドラブ		Olive Drab
28 黒鉄色	H18 黒鉄色	N18 黒鉄色	X10 ガンメタル		020 ガンメタル	Gun Metal
33 つや消しブラック	H12 つや消しブラック	N12 つや消しブラック	XF1 フラットブラック	LP3 フラットブラック	012 フラットブラック	Matt Black
50 クリアブルー	H93 クリアブルー	N93 クリアブルー	X23 クリアブルー	LP68 クリアブルー	044 クリアブルー	Clear Blue
55 カーキ	H81 カーキ	N81 カーキ	XF49 カーキ	LP73 カーキ		Khaki
61 焼鉄色	H76 焼鉄色	N76 焼鉄色	XF7+XF56			Burnt Iron
92 セミグロスブラック			X18 セミグロスブラック	LP5 セミグロスブラック	022 セミグロスブラック	Semi Gloss Black
137 タイヤブラック	H77 タイヤブラック	N77 タイヤブラック	XF85 ラバーブラック	LP65 ラバーブラック	075 ニュートラルグレーV	Tyre Black
311 グレー FS36622					218 FS36622 グレー	FS36622
303 グリーン FS34102					216 FS34102 グリーン	FS34102
309 グリーン FS34079					215 FS34079ダークグリーン	FS34079
310 ブラウン FS30219					217 FS30219 タン	FS30219
316 ホワイト FS17875				LP35 インシグニアホワイト	071 ニュートラルグレーI	FS17875
317 グレー FS36231						
327 レッド FS11136					003 ブライトレッド	FS11136
329 イエロー FS13538					005 サンシャインイエロー	FS13538

■ 部品を破損・紛失された際は

紛失・破損などにより部品を請求される方はランナー(枠)単位で有償にてお分けいたします。下記の部品請求カード(コピー可)の必要ランナー名を○で囲みます。代金(消費税・送料込)を右記お支払い方法からお選びいただき、当社アフターサービス係(宛先は右下記載)までお申し込みください。いずれのパーツも本カード1枚につき1キット分に限りさせていただきます。製品はその仕様もしくは価格を予告無く変更することがございます。

**Finemolds** ◆部品請求カード

No. FP47 アメリカ空軍 F-4D "ファースト・ミグエース"

A	¥750	S	¥500
B	¥500	U	¥400
C	¥400	L3	¥400
D	¥400	X1	¥400
E	¥400	X2	¥400
J	¥350	デカール	¥750
M	¥350	説明書	¥500
P	¥500		

Use Only in Japan

■ ご注文とお支払い方法

●「定額為替」「現金書留」「銀行振込」にてご送金の場合  
左下欄の部品請求カード(コピー可)の必要ランナー名を○で囲み、お名前・ご住所・電話番号を書き添えたメモを同封いただき、定額為替、現金書留の場合は共に郵送してください。郵便振替または銀行振込にてお支払いの場合は、部品請求カードとお振込(予定)日・お振込人名を別途郵送ください。

郵便振替の場合は払込用紙の通信欄に「製品番号、品名、ランナー名(部品名)、数量」をご記入ください。ご入金を確認でき次第発送いたします。為替手数料あるいは振込手数料、送料はお客様ににてご負担ください。切手での送金はお受けできません。ご了承ください。

●代金引換(到着時にお支払い)にてご注文の場合  
部品請求カード記載のパーツ代金に代引き手数料300円を加算した金額がお支払いの総額となります。ご希望の製品番号と製品名・部品番号とお届け先・お電話番号をファックスまたはEメールでお知らせください。ご注文時にいただいたお客様の個人情報は当該商品の発送および発送記録確認以外の目的には用いませぬ事をお約束いたします。

■郵便振替口座  
00840-2-21475  
加入者名  
(有)ファインモールド

■銀行振込口座  
三菱UFJ銀行 豊橋支店  
普通 5369261  
(有)ファインモールド

有限会社ファインモールド

〒441-3301  
愛知県豊橋市老津町場53-2  
TEL:0532-23-6810 FAX:0532-23-6811

※お電話でのお問い合わせ対応時間:  
土・日・祝・夏期および年末年始の休業日を除く  
午前9時30分～午後5時30分

インターネットホームページ  
<http://www.finemolds.co.jp>

Eメールアドレス:  
[otemami@finemolds.co.jp](mailto:otemami@finemolds.co.jp)

© 2021 Fine Molds Made in Japan

# 塗装とマーキング

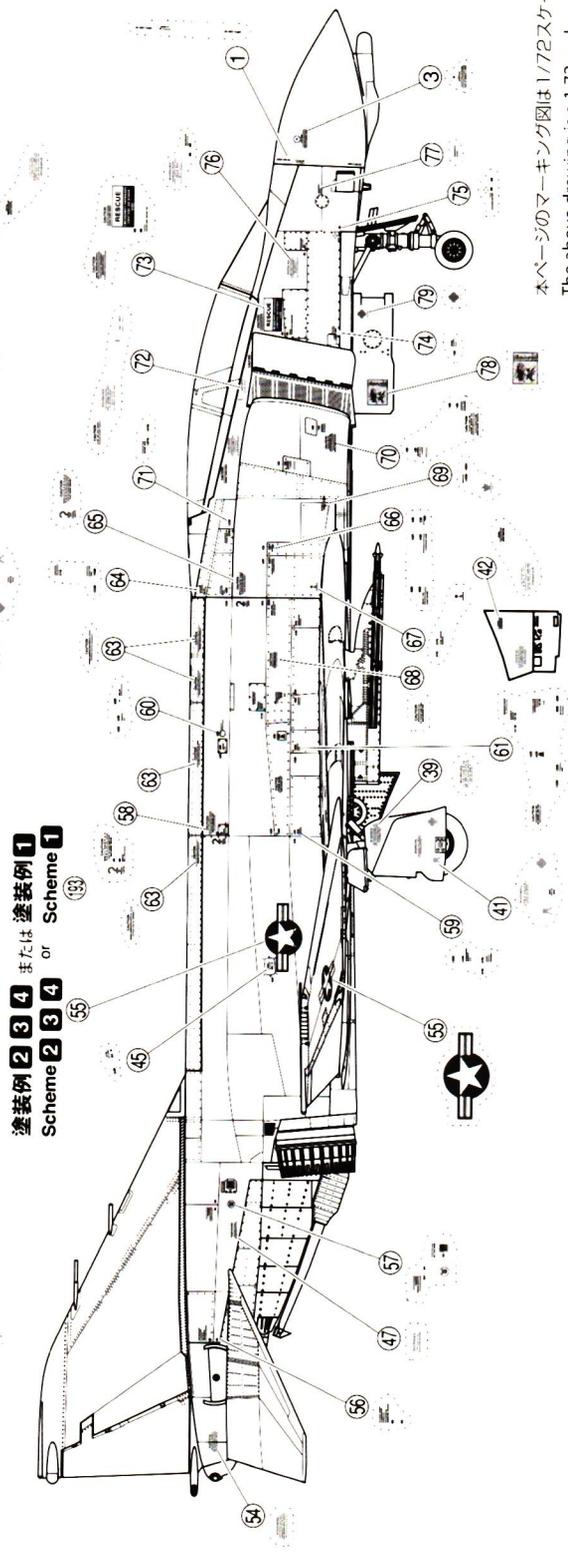
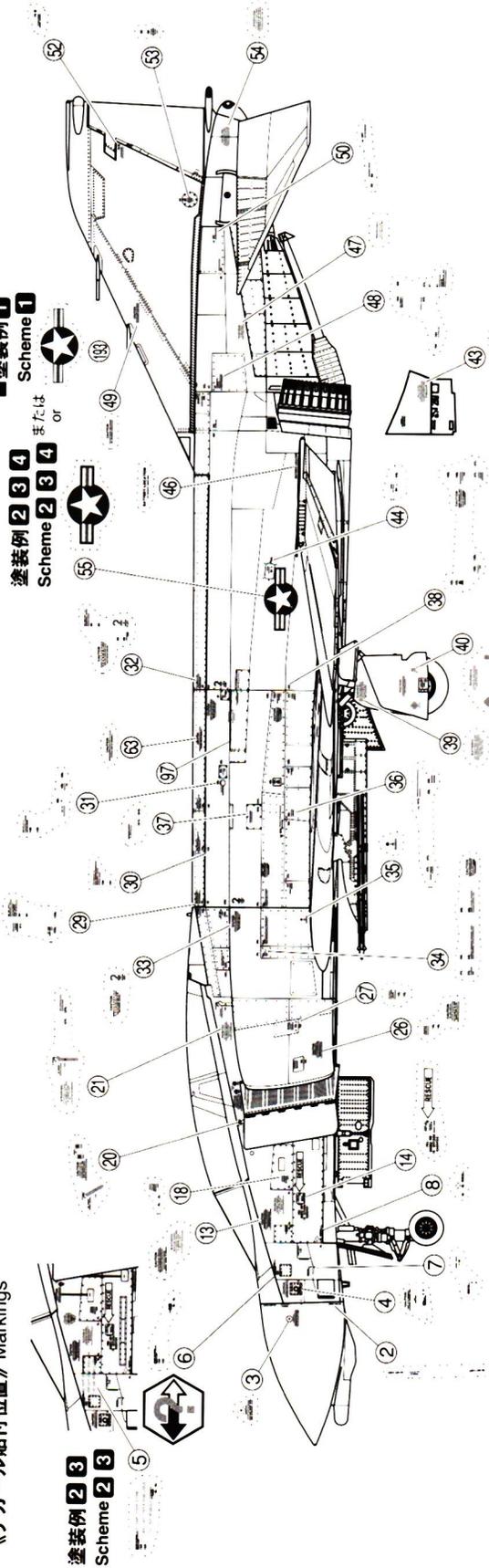
## Painting & Marking

塗装色はGSIクレオスMr.カラーの色番号を□内の数字で、続いて色名を指示しています。○で囲まれた数字は付属デカール(水転写シール)の番号です。水性ホビーデカールや新水性カラー・アクリション、タミヤカラー、ガイアカラー、ガイアカラーをご使用の場合はP16のカラーナンバー対応表を参考にしてください。

※細部の塗装は組立図中の説明を参考に、また個別のマーキングはP19からP24までの各塗装例もご確認ください。表記の無いデカールは使用しません。

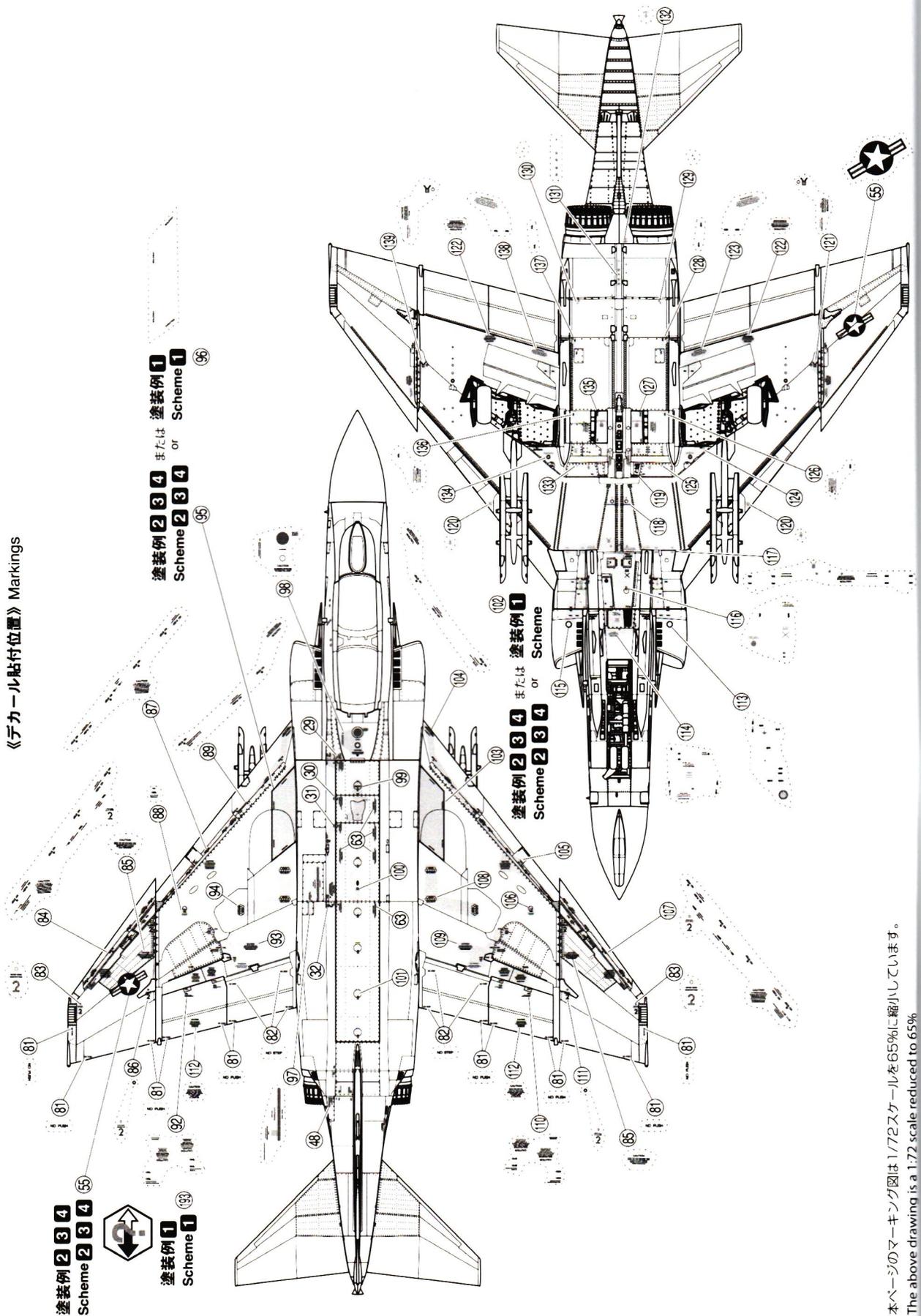
Boxed numbers refer to GSI Creos "Mr. Color", paint color numbers. Circled numbers refer to decal numbers. Decals not shown its number are not for use.

### 《デカール貼付位置》 Markings



本ページのマーキング図は1/72スケールを80%に縮小しています。  
 The above drawing is a 1:72 scale reduced to 80%.

《デカール貼付位置》 Markings



塗装例 **2 3 4**  
 Scheme **2 3 4**

塗装例 **1**  
 Scheme **1**

塗装例 **2 3 4**  
 Scheme **2 3 4**

塗装例 **1**  
 Scheme **1**

塗装例 **2 3 4**  
 Scheme **2 3 4**

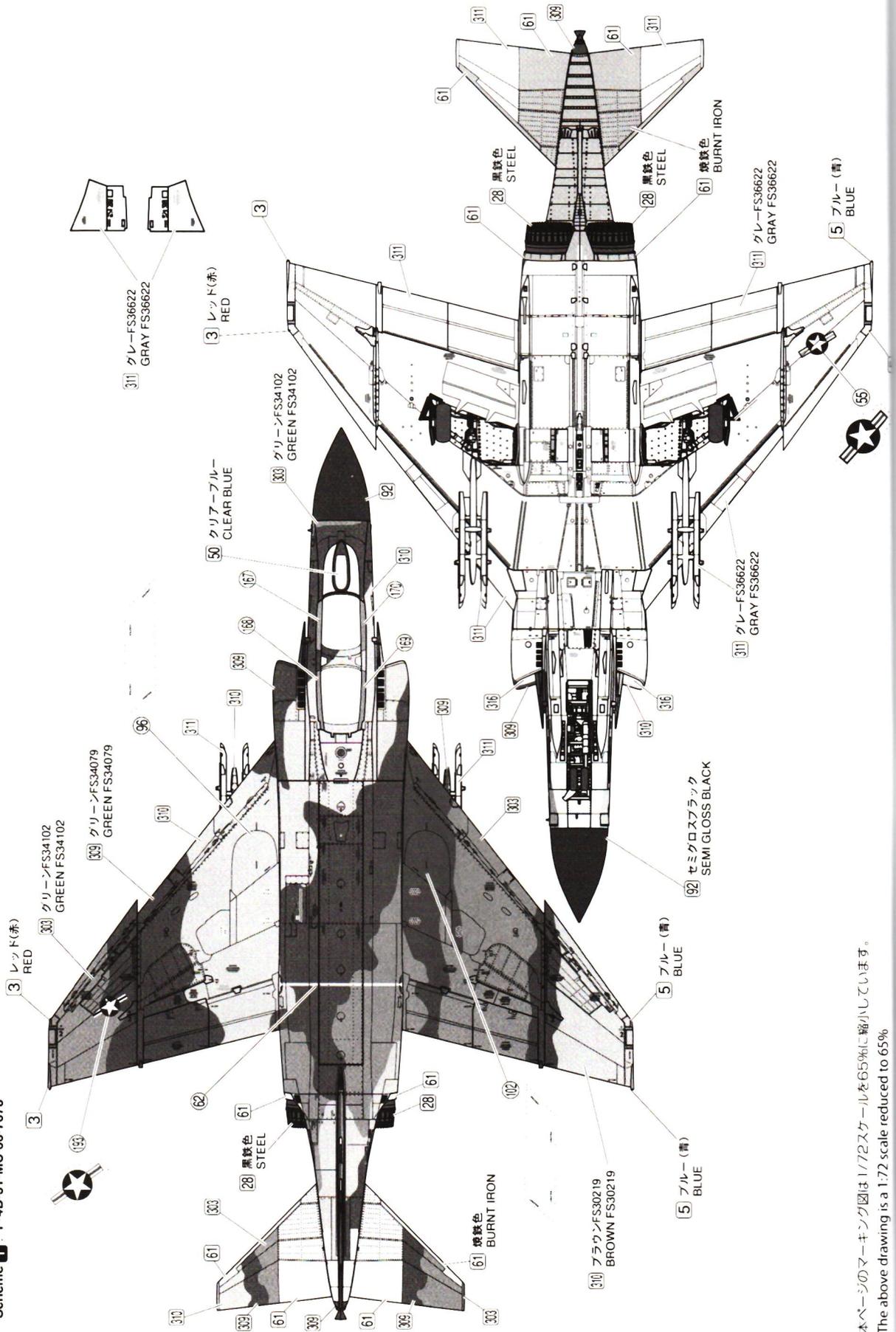
または 塗装例 **1**  
 or Scheme **1**

FP47 アメリカ空軍 F-4D 組説 P18

本ページのマーキング図は 1/72 スケールを 65% に縮小しています。  
 The above drawing is a 1/72 scale reduced to 65%.



■ 塗装例 1 : F-4D-31-MC 66-7678  
 Scheme 1 : F-4D-31-MC 66-7678



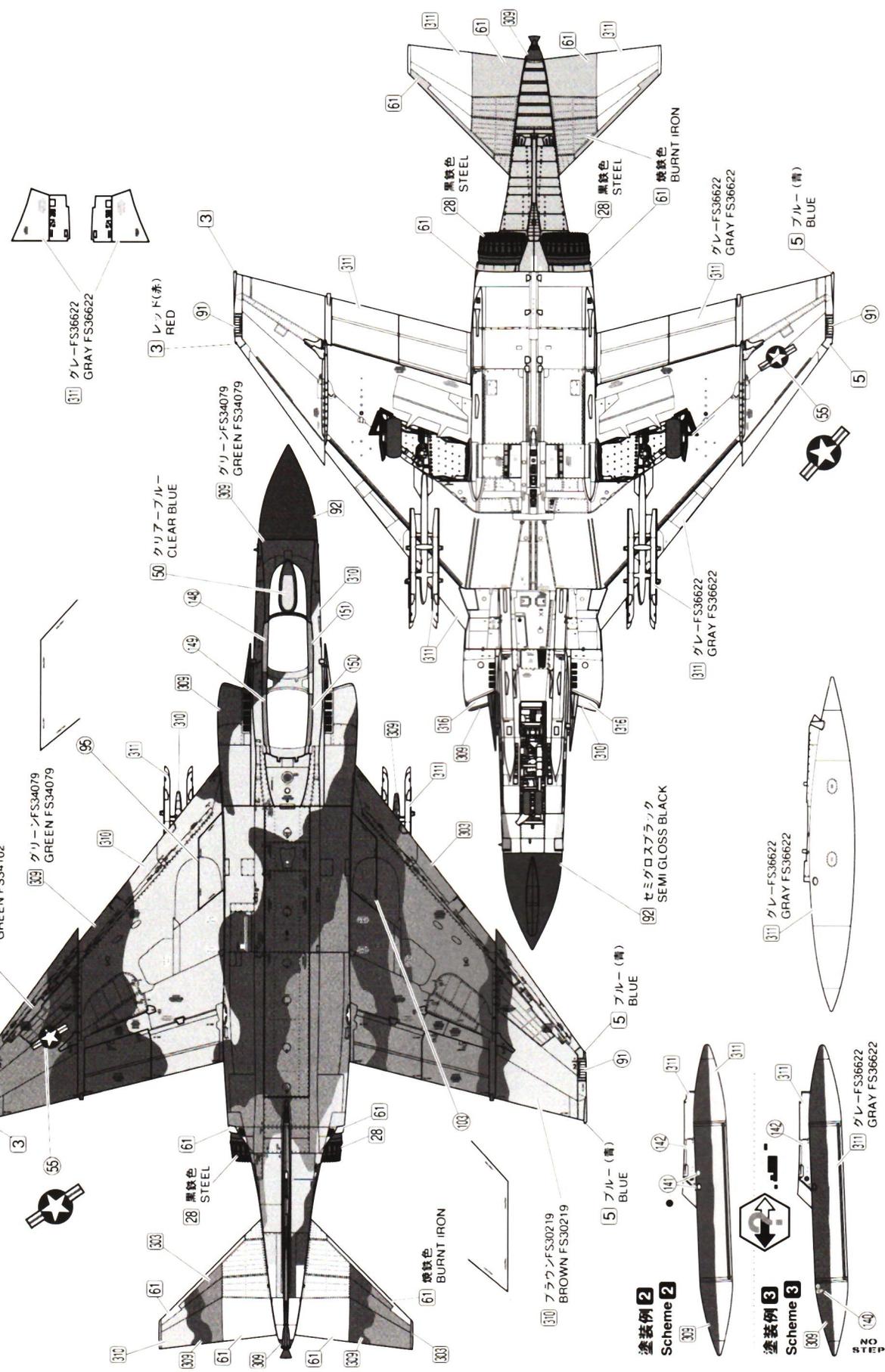
FP47 アメリカ空軍 F-4D 組設 P20

本ページのマーキング図は1/72スケールを65%に縮小しています。  
 The above drawing is a 1:72 scale reduced to 65%.

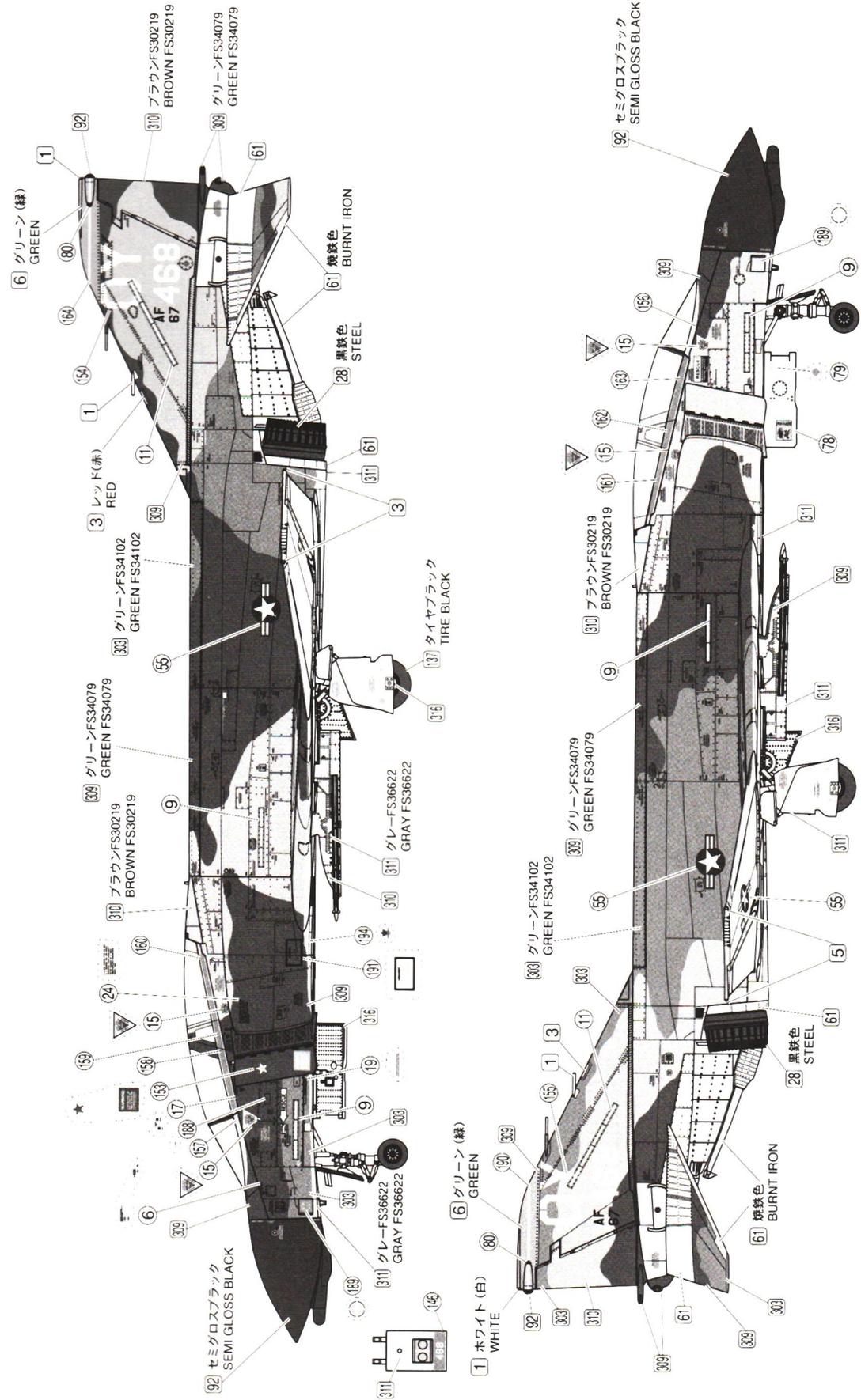


■ 塗装例 2 **3**: F-4D-29-MC 66-7463  
 Scheme 2 **3**: F-4D-29-MC 66-7463

本ページのマーキング図は1/72スケールを65%に縮小しています。  
 The above drawing is a 1/72 scale reduced to 65%

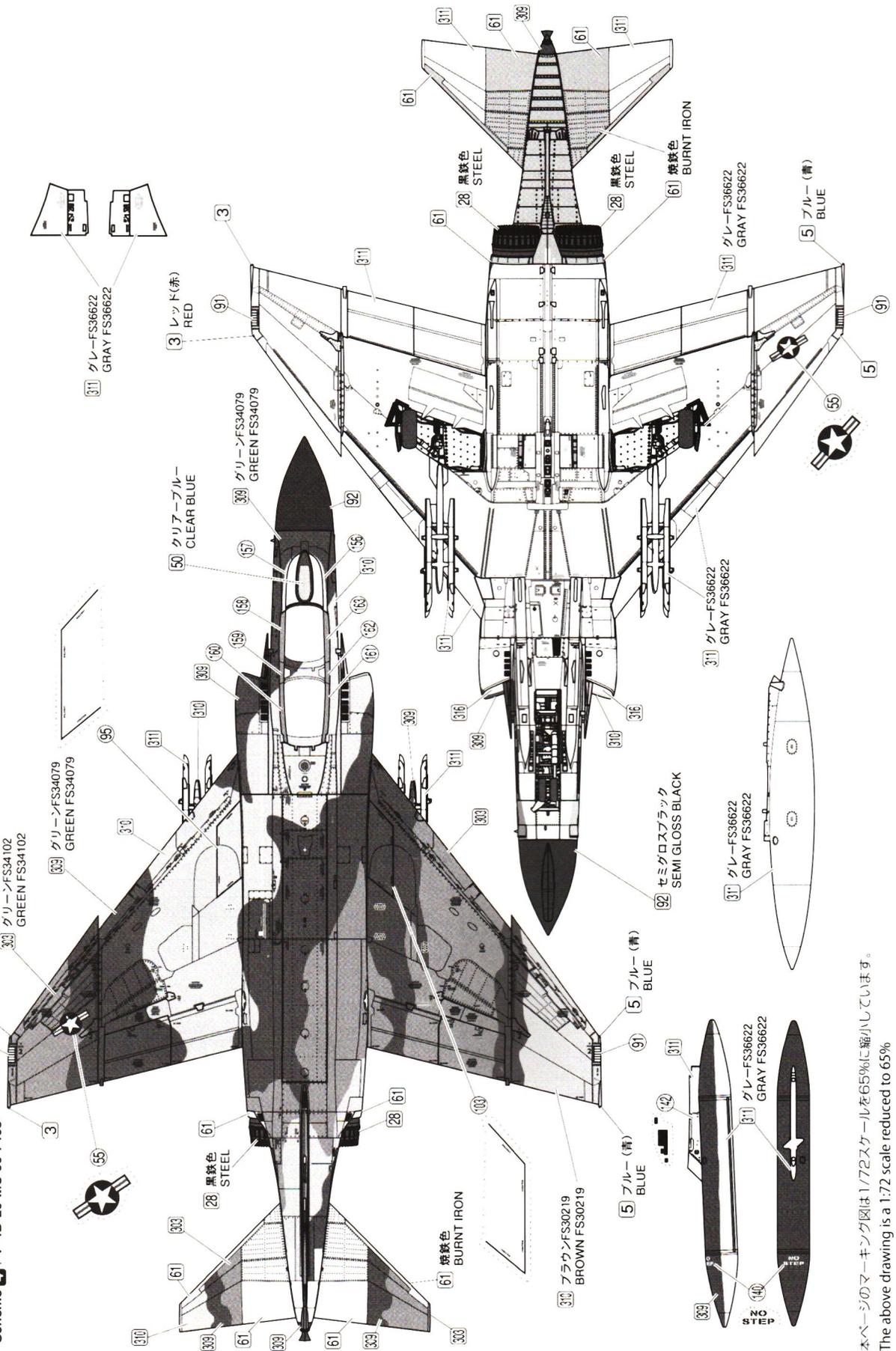


■ 塗装例 4: アメリカ空軍 第432戦術戦闘航空団 第555戦術戦闘飛行隊 F-4D-29-MC 66-7468、マッキー少佐&ダブラー大尉搭乗機、ウドーン基地 タイ国、1972年12月28日  
 Scheme 4: F-4D-29-MC 66-7468 of Maj H L Mckee and Capt J E Dubler, 555th TFS/432nd TFW, Udorn RTAB, Thailand, 28th Dec. 1972



本ページのマーキング図は1/72スケールを80%に縮小しています。  
 The above drawing is a 1/72 scale reduced to 80%.

■ 塗装例 4 : F-4D-29-MC 66-7468  
 Scheme 4 : F-4D-29-MC 66-7468



本ページのマーキング図は1/72スケールを65%に縮小しています。  
 The above drawing is a 1:72 scale reduced to 65%